

12月の月予定

日	曜	予 定	日	曜	予 定
1	土		17	月	個人懇談会 , 6年制服採寸
2	日		18	火	個人懇談会
3	月	なかまの日, 人権朝会, 委員会活動, キャリア・スキル	19	水	個人懇談会 , 6年英語
4	火	4年山の家説明会, 焼き芋大会(1~3年)	20	木	A L T , 町別児童会・集団下校
5	水	2年小小連携ドッチボール, 代表委員会	21	金	全校終わりの会, 大掃除, 給食終了, トイレ清掃
6	木	ほけんの日, A L T	22	土	
7	金	トイレ清掃, 自由キッズ, 1~5年午後授業カット	23	日	
8	土		24	月	
9	日		25	火	冬季休業(1月7日まで)
10	月	メロディータイム, クラブ活動, キャリア・スキル	26	水	
11	火	チャレンジ大会	27	木	
12	水	6年英語,	28	金	
13	木	A L T	29	土	
14	金	安全の日, 5年スチューデントシティ, 6年陶化中学オリエンテーション, トイレ清掃, キャリア・スキル	30	日	
15	土		31	月	
16	日				

< 1月の主な予定 >

8日(火) 全校始まりの会, なかまの日, 大掃除 9日(水) 給食開始, 英語 10日(木) ほけんの日, 身体計測(わかば, 1~3年) 11日(金) 身体計測(4~6年) 15日(月) メロディータイム, 避難訓練 16日(水) 民族, 英語, 4年山の家事前健康相談 18日(金) 人権集会 21日(月) クラブ活動 22日(火) 4年山の家(~23日) 23日(水) 民族, 英語 24日(木) 民族 28日(月) 参観週間, 図工・書写展, 南支部図工巡回展(~1日) 29日(火) 参観・懇談会 30日(水) 民族, 英語 31日(木) 民族, 就学時前教育学級

12月は「人権月間」です

12月10日は「人権デー」です。この日は1948年(昭和23年)に開催された第3回国連総会で「世界人権宣言」が採択されたのを記念して定められました。京都市では12月を「人権月間」と位置づけ, 様々な取組を行っています。今年の10月に公表された京都市の人権に関する市民意識調査では「人権は, 一部の人の問題ではなく, すべての市民の問題である」かどうかについて, 「そう思う」(78.4%)と「ややそう思う」(12.7%)を合わせると, 9割を超える人(91.1%)がすべての市民の問題であると考えています。しかし, 今なお人権問題が発生しているのは, 人権についての知識が実践する態度に結びついていないという事かも知れません。

本校では, 今年度の人権月間の取組は1月に行いますが, 12月から児童会の人権目標をもとに個人での目標を考え, なかよし人権集会につなげます。人の人権を大切にできるためには, 自分の人権が大切にされる必要があります。学校生活はもとより, 地域や家庭の中で人権を大切にすることはどういうことなのか今一度考えていきたいものです。

「いじめ」について考えよう

11月に文部科学省から「平成18年度『児童・生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査』」の結果が公表されました。その中で, いじめの数が増加していると新聞等で報道されていました。いじめのとりえ方が変化していることも一つの原因ではないとも言われています。現在ではいじめの定義を「当該児童・生徒が, 一定の人間関係のあるものから, 心理的, 物理的な攻撃を受けたことにより, 精神的な苦痛を感じているもの。なお, 起こった場所は学校の内外を問わない。」としています。

いじめが起きる根底には, みんなと同じでなければならないという思いがあるからだと考えられます。言うまでもなく人には一人一人違いがあります。その違いを認めるためには, それぞれが自分に満足できている状況がある事だと思います。しかし, 自分でのよさに気付くことは案外と難しいことです。学校でもその子のよさを伝え, 認めていくことを行っています。家庭や地域でも, 子どもたちが自分のよさに気付けるよう声掛けをしていただくとありがたいです。

第2回学校評議員会の実施

11月9日に, 本年度2回目の学校評議員会を実施しました。10名の評議員さんにご参加いただきました。今回は, 昨年の英語科に引き続き小中一貫教育で行っています5年生の算数「数チャレ」の授業を参観していただきました。本校の5年生担任の土居教諭と中学校の利根川教諭による授業を行いました。ご覧いただいた後の話し合いでは, 「小さなグループでの授業で, 理屈の成り立ちが分かりやすい」「ピザを使っの説明が分かりやすかった」「考えを文章化することによって分数の意味がとらえやすい」というようなご意見をいただきました。また, 小松副教頭から「理科の学習の支援をしてくれている大学生(SCOT)」について説明をさせていただきました。

また, 本年度PTAが子どもにとってよりよい教育環境を保障していくために立ち上げていただいた, 小規模校検討委員会についての説明を行いました。「幼稚園の時の方が小学校の時の2倍も子どもがいて活気があった」「学年によって男女比がアンバランスなのが気になる」等のご意見をいただきました。子どもたちにとってよりよい教育環境はどのようなものかこれからも, 保護者, 地域のみなさんとともに考えていきたいと思ひます。